

地域に定着した“春の風物詩”ヒルズの桜 訪日外国人観光客にも、桜を通じて日本・東京の魅力発信

森ビル株式会社が管理・運営するアークヒルズ、六本木ヒルズ、愛宕グリーンヒルズでは、今春も、街を美しく彩る桜の開花時期に合わせ、うらかな春を満喫する様々なイベントをご用意しました。エリアごとにそれぞれ異なった風情を醸す桜と共に、来街者の皆さまをお迎えいたします。



昨年の開花時の様子(左)アークヒルズ (中央)六本木ヒルズ (右)愛宕グリーンヒルズ

緑豊かな街づくりを進める当社が、地域の皆さまと共に育てている桜の木は計約350本。都心で楽しめる桜の名所として、各施設でそれぞれ趣の異なった情緒溢れるお花見をお楽しみいただけます。また各施設では、開花時期に合わせた様々なイベントも企画しており、お花見に賑わいを添えます。

■開業から30年の歳月を経て成長、全長1kmにおよぶ桜のトンネル——アークヒルズ

1986年に民間初の大規模再開発として誕生し、3月31日に開業30周年を迎えるアークヒルズには、施設周辺を取り囲むように桜の木を植樹しています。30年の歳月を経て立派に成長した桜は、今日では、桜の名所として皆さまに親しまれるようになりました。周辺エリアも含め、全長約1km、計約220本の桜並木が織りなす“桜のトンネル”では、開花に合わせてライトアップも実施するなど、エリアの賑わい創出に貢献しています。

■回遊式の日本庭園「毛利庭園」で愛でる幻想的な夜桜——六本木ヒルズ

六本木ヒルズでは、江戸時代の大名屋敷のなごりを今に伝える回遊式の日本庭園「毛利庭園」の桜がライトアップされ、幻想的な夜桜をお楽しみいただけます。また、開発に際して六本木さくら坂に植樹した、75本全長約400mの桜並木もまた、13年の年月を経て道を覆うほどに成長しました。

■江戸時代からの桜の名所 愛宕山の桜——愛宕グリーンヒルズ

江戸時代から桜の名所として知られる愛宕山を擁する愛宕グリーンヒルズも、その地で長い歴史を重ねてきた桜が咲き誇ります。都心とは思えぬ豊かな自然に浴しながら、江戸の情緒に溢れる美しい桜をお楽しみください。

増加する訪日外国人観光客に向け、桜を通じて日本・東京の魅力を発信

桜が見頃を迎える4月には、日本のお花見文化を体験するため、一年のなかでも特に多くの外国人観光客が日本を訪れます。当社では、インバウンド施策の一環として、「FEEL JAPAN キャンペーン」を実施。ヒルズならではの桜体験をご提供すると共に、日本文化体験、ファッション、食、お土産、アートの5つを軸として、日本・東京の魅力の世界に向けて発信します。

「FEEL JAPANキャンペーン」開催期間:2月1日(月)～5月5日(木・休)

【本リリースに関するお問合せ先】

森ビル株式会社 広報室 八木

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

■ アークヒルズ（1986年開業）

開業 30 周年を迎えるアークヒルズでは、敷地を取り囲む三方の道路（桜坂～スペイン坂）が桜並木となっています。泉ガーデン（運営：住友不動産株式会社）前の泉通りをはじめ、周辺施設を合わせて約 220 本、全長約 1 km に及ぶ桜並木は、いまや春の風物詩として、都心で散策しながら花見を楽しめる名所となりました。夜にはライトアップによる華やかな夜桜もお楽しみいただけます。

また、大使館や外資系企業、ホテル等が多い土地柄も関係して、外国人が日本の桜をゆっくりと鑑賞するインターナショナルな花見の光景も多く見受けられます。

◇アークヒルズ周辺の桜

- ・桜坂～泉通り：ソメイヨシノ約220本

◇桜のライトアップ

期 間：2016年3月22日～4月中旬頃 ※桜の開花状況により変動

時 間：17:00～22:00



ライトアップされた幻想的な夜桜



1kmにおよぶ桜並木



桜を眺めながら食事を楽しめるカフェ

アークヒルズ さくらまつり 2016 《4月1日(金)～4月3日(日)》

アークヒルズの 30 回目の「バースデーガーデンパーティー」をコンセプトに、今春も「さくらまつり」を開催。アークヒルズに新たにオープンする会員制工房「TechShop Tokyo」のブースをはじめお子様も参加できるワークショップや、アークヒルズの飲食店舗・12店舗によるグルメ屋台の出店、ライブ・パフォーマンスなどを展開します。アーク・カラヤン広場の中心には、お花見が楽しめるガーデンパーティーエリアが登場。素足で上がれる芝生エリアで、ピクニックやガーデンパーティーをお楽しみいただけます。さらに、「さくらまつり」に合わせ、通常毎週土曜日に開催しているヒルズマルシェも、2日間拡大開催。美しく咲き誇る桜と共に、アークヒルズで豊かな時間をお過ごしください。



ヒルズマルシェの様子

日 時：4月1日(金)11:00～20:00

4月2日(土)10:00～19:00

4月3日(日)10:00～19:00

場 所：アーク・カラヤン広場

入 場：無料／雨天決行・荒天中止

■ 六本木ヒルズ（2003年開業）

江戸時代の大名屋敷のなごりを今に伝える回遊式の日本庭園「毛利庭園」では、2003年の開業以前からこの地に根を張るソメイヨシノと枝垂れ桜の大木が保全されており、今年も美しい花を咲かせます。また、六本木ヒルズの再開発によって新たに誕生した六本木さくら坂には、約400mにわたって75本ものソメイヨシノが植樹され、13年の歳月を経て道を覆うほどの桜並木に成長。それぞれ夜のライトアップ時には、春の日差しの中で楽しむ日中のお花見とは一味違い、幻想的に照らし出される夜桜をご鑑賞いただけます。

◇六本木ヒルズの桜

- ・毛利庭園:ソメイヨシノ7本・枝垂れ桜2本
- ・六本木さくら坂:ソメイヨシノ75本

◇桜のライトアップ

期 間:毛利庭園 2016年3月18日～4月中旬頃 ※桜の開花状況により変動

六本木さくら坂 2016年3月22日～4月中旬頃

時 間:毛利庭園 17:30～23:00

六本木さくら坂 17:30～22:30



毛利庭園の夜桜



六本木さくら坂の夜桜

毛利庭園に面する飲食店舗では、期間限定の特別メニューも展開。テラス席で心地良い春の風にあたりながら、季節感溢れるお食事と共に、ゆったりとお花見をお楽しみください。



開業以前より根を張る毛利庭園の桜



六本木ヒルズ 春まつり 2016 ≪4月1日(金)～4月3日(日)≫

六本木ヒルズでは、恒例の「春まつり」を今年も実施します。「都心型の花見を愉しむ」をテーマに、六本木ヒルズ内のレストランなど14店舗が提供するグルメ屋台が出店し、メイン会場となる六本木ヒルズアリーナには、桜の木の装飾が出現。エリア内の一部には人工芝が敷かれ、赤い和傘やベンチで演出された飲食スペースでは、春の美味しいグルメがその場で楽しめます。その他、日本の伝統的な楽器である太鼓、箏、尺八、三味線を、若手のアーティストにより現代風にアレンジした音楽パフォーマンスも披露します。



春まつりの様子(イメージ)

日 時: 4月1日(金)17:00～20:00

4月2日(土)12:00～18:00

4月3日(日)12:00～18:00

場 所: 六本木ヒルズアリーナおよび毛利庭園周辺

主 催: 六本木ヒルズ自治会、森ビル株式会社

■ 愛宕グリーンヒルズ（2001年開業）

愛宕山の地形と緑を活かすことで景観を保全しながら、安全で快適な街づくりを目指した愛宕グリーンヒルズは、2001年の開業より遥か以前の江戸時代から、豊かな自然に恵まれた眺望の名所として親しまれてきました。青松寺や愛宕神社をはじめ由緒ある街並みと、長い歴史をかけて咲き誇る桜が織りなす壮観な光景を、ぜひご覧ください。

◇愛宕グリーンヒルズの桜

・愛宕神社:ソメイヨシノ、枝垂れ、八重など約30本

◇桜のライトアップ(予定)

期 間:2016年3月22日～4月1日

※桜の開花状況により変動

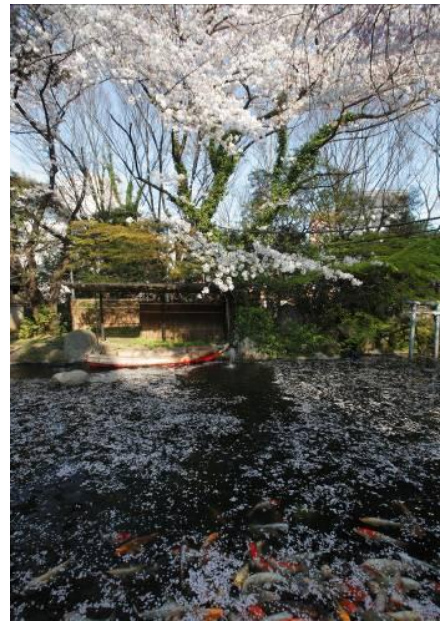
時 間:日没～21:00



愛宕グリーンヒルズ前の桜並木



夕焼けに染まる桜



風情あふれる日本庭園

【春のお花見シーズンにおけるインバウンド対応】 森ビル商業施設連携企画「FEEL JAPANキャンペーン」

期間:2月1日(月)～5月5日(木・休)

旅行者の三大欲求「食べたい」「買い物したい」「体験したい」を満たす“日本ならではの”の商品やサービスを紹介する森ビル商業施設横断型のインバウンドキャンペーン。今回は、グランド ハイアット 東京やアンダーズ 東京、展望台 東京シティビューなど対象を拡大し、約 190 店舗で実施します。また、銀聯カードで一会計 2,500 円以上(税込)の買上に応じて、六本木ヒルズではオリジナルの手ぬぐい、その他施設ではフリクションボールをプレゼントします(ヴィーナスフォートを除く)。併せて各店舗で 10%割引等のサービスを実施します。



ロリータ体験(ラフォーレ原宿)



新たに対象に加わった東京シティビュー



オリジナル手ぬぐい